

大阪の環境、温故知新

～過去から学び、未来を変えていこう～

を活用した授業案（50分）

進 行	内 容	ねらい・留意点	教材他
Step. 1 3分	オリエンテーション 授業の趣旨、ねらい、授業の進行、 グループ分け	<ul style="list-style-type: none"> ・ 授業の方向性の理解 ・ 授業進行の確認 	
Step. 2 20分	導くべくテーマの発表 (テーマ例) <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在の地球環境問題にはどのようなものがあるか ・ 再生可能エネルギーにはどのようなものがあるか など 映像の視聴 ロング版（ドラマあり）20分 ショート版（ドラマなし）17分	環境問題について学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境問題のさわりを説明 ・ テーマを与えることで、意識して映像を視聴することにつなげる。 ・ 映像はテーマごとに視聴可能なので、適宜調整 	映像作品 ペン メモ
Step. 3 8分	付箋にアイデアを書く 個人ワーク	環境問題について考える <ul style="list-style-type: none"> ・ テーマの再確認と解説 ・ 作業時間の指示 ・ 付箋への記入（1枚に1アイデア、字は大きくなどの指示） ・ 生徒の作業を巡回し、適宜アドバイス。 必要に応じて教員によるアイデアの例示 (例) 地球温暖化、オゾン層の破壊、砂漠化、 生物多様性、ごみ処理問題、食品ロス など 	付箋 ボード
Step. 4 9分	グルーピング／アイデアの集約／図 式化 グループワーク 出された付箋を整理し、グルーピング 模造紙にまとめる	意見の共有による気づきを与える <ul style="list-style-type: none"> ・ KJ法・模造紙の使い方の解説 ・ 付箋を集め、類似性・相違性等によるグルーピングを指示する ・ グルーピングのアイデアの例示 →テーマに対する原因（発生理由、普及しない理由など）・対策（各主体の意識・行動変容、社会システムの構築など） など 	模造紙 マーカー類 ボード マグネット
Step. 5 8分	文章表現／発表 グループワーク 各グループでまとめた意見を発表し、互 いの意見を理解する <ul style="list-style-type: none"> ・ まとめた内容を黒板などに貼って、 全体に向けて発表 	意見の共有による気づきを与える <ul style="list-style-type: none"> ・ 発表の仕方、それを聴講する姿勢、質疑応答の指導 ・ 発表後は温かく拍手をするよう促す 	模造紙 マグネット
Step. 6 2分	総括 授業の評価 環境意識への重ねての啓蒙	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「環境問題は他人事にはしてはいけない、私たちの問題であり、一人ひとりが行動しなければならぬ」ということを理解させ、行動につなげる 	